



sakura
philharmonic
orchestra

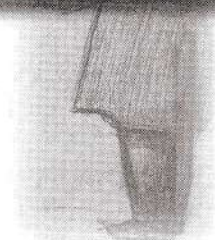
第35回 定期演奏会

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

2001年11月11日(日) 14:00

八千代市市民会館大ホール

- 主催
佐倉市民音楽ホール
佐倉フィルハーモニー管弦楽団
- 楽譜協力
トヨタミュージックライブラリー



ブラームス

悲劇的序曲

ハイドンの主題による変奏曲

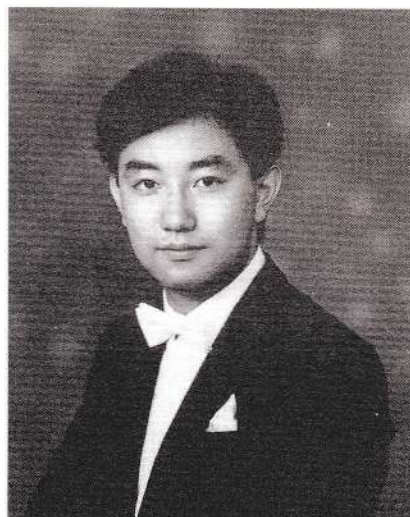
交響曲第2番 二長調

プロフィール

三原 明 人 指 揮

AKIHITO MIHARA CONDUCTOR

1961年東京生まれ。はじめヴァイオリン、ピアノ、作曲を学び、東京芸術大学で、ヴィオラを浅妻文樹、兎東俊之、桐朋学園で指揮を小沢征爾、秋山和慶、尾高忠明各氏に師事。さらにゲンナジ・ロジェストヴェンスキー、モーシェ・アツモン、カール・エステルライヒャー、ヴァーツラフ・ノイマン、ペリベルト・バイセル各氏に師事。1989年、「第2回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」で第2位、1993年ドイツ・ハレで開催された若手指揮者育成のための「指揮者フォーラム」で最優秀ファイナリスト、1996年「第8回リスボン国際青年指揮者コンクール」で第3位（1位なし）に入賞。



在学中より東京室内合奏団を組織するなど指揮活動を行う。1989年アムステルダムでチャイコフスキーの悲愴交響曲を指揮して世界の檜舞台でのデビューを果たしたのをきっかけに、以来指揮活動に専念する。

1989/1990年のシーズン、ウィーン・フィルのコンサートでレナード・バーンスタイン、1996年のベルリン・フィル来日公演でクラウディオ・アバドのアシスタントを務めるなど研鑽を積みながら、ヨーロッパと日本を中心に活動。これまでオランダ放送フィル、ドイツ・ハレ国立フィル、プラハ放送響、ブタペスト MAV 響、リスボン・メトロポリタン管、日本では東京都響、読売日響、日本フィル、新星日響、群馬交響楽団、神奈川フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪センチュリー響、広島交響楽団、東京ヴィヴァルディ合奏団などに客演。1991/1992のシーズン、愛知県立芸術大学管弦楽団指揮者に就任するなど後進の育成にも務めた。

1995年6月にフィンランドのクオピオ市立管弦楽団とのベートーヴェン特別演奏会（第2、第9交響曲）は、地元紙にトップ記事として扱われ、翌1996年10月再び同管弦楽団の定期演奏会で、武満徹作品集、シベリウスの第2交響曲などを指揮。1997年にはフィンランド独立80周年記念講演でベートーヴェン第9交響曲を指揮。これからの活躍が期待される、注目の若手指揮者の一人。

ごあいさつ

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 団長 藤原正美

本日は第35回定期演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。今回はホーム演奏会場である佐倉市民音楽ホールの大改修工事のために、お隣の八千代市市民会館をお借りしての演奏会となりました。4カ月半余りの練習も通常とは違った場所となり、それなりの苦労がありましたが、団員のやる気はますます充実してきていると思います。最近ではすっかり佐倉フィル演奏会の指揮者としてお馴染みの三原明人先生をお迎えし、意欲的なオール・ブラームスプログラムとして開催の運びとなりました。日頃、我々の活動に御理解を頂いている佐倉市の方々はもとより、八千代市の皆様にも演奏を聞いていただき、これを機会に佐倉市と八千代市の音楽活動面の交流が深まるきっかけとなれば幸いです。

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

佐倉フィルハーモニー管弦楽団は、昭和58年に市内の音楽愛好者によって結成された佐倉室内オーケストラとしてスタートしました。結成以来同名称で活動を続けてまいりましたが、第10回の定期演奏会を機に、佐倉フィルハーモニー管弦楽団と改名致しました。

現在団員は約60名で、年齢は10代から60代までと幅広く、経験年数も初心者から30年以上のベテランまでと様々です。また佐倉市民音楽ホールの育成団体として市当局からも支援を受け、年2回の定期演奏会は、音楽ホールの主催事業として実施されています。今後とも皆様方のご支援、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

悲劇的序曲 op.81

「私は学生歌をふんだんに詰め込んだ大変陽気な序曲を書かないわけにはいきませんでした。そしてその際、私は、自分の憂鬱な気持ちを表出する欲求にも駆られたのです。即ち、悲劇的序曲を書くことを…」ブラームスの序曲と言えば、「大学祝典序曲」が有名ですが、今日演奏する「悲劇的序曲」は「大学祝典序曲」と同じ1880年の夏に書かれたものだそうで、はじめの言葉はその相反する2つの序曲を同時に作曲した心情を告白した、ブラームス自身の言葉です。

この2つの序曲の誕生になぞらえて、ブラームスのことを「あまのじゃく」とか「皮肉屋」とか言われることがあります。確かにブラームスは口の過ぎることがあったらしく、そのため、人を傷つけては自己嫌悪に陥るような人付き合いの下手な性格ではありましたが、それはブラームスがあまりにも素直過ぎたからなのでしょう。「陰」と「陽」2つの序曲は、言い換えれば「陽」の「大学祝典序曲」は仕事として書かねばならなかったものであり、「陰」の「悲劇的序曲」は当時のブラームスの素直な気持ちを表しているものであったのです。

この作品が作られた前年、仲の良かったシューマン夫妻の末子、フェリクスが病でこの世を去り、翌年には親友の画家フォイエルバッハも作品の真価を認められぬまま死去してしまいます。それに加えて、友人のヨアヒムと不仲になったり、ブラームス自身も大切な耳を病んでしまったり…と、ブラームスを取り巻く環境はまさに「悲劇的」であり、むしろこの時期にあの明るい「大学祝典序曲」をよく作曲できたものだと思ってしまうくらいです。

「悲劇的序曲」は当時のブラームスの素直な「心の叫び」だったのだと思います。そんなブラームスの心情に重ねて、今日私たちの周りで起こっている「悲劇的」なことに対する私たちの心情も、今日の演奏で表すことができればと思います。

山田辰雄（オーボエ）

ハイドンの主題による変奏曲 op.56a

この曲はブラームスが40歳の時、避暑生活のうちに、2台のピアノ用のもの（op.56b）と併に完成されました。ブラームスは既にピアノ独奏曲や室内楽等の分野ですぐれた変奏曲を残していました（弦楽六重奏第1番第2楽章は有名）。管弦楽の分野では「ドイツ レクイエム」「アルト ラプソディ」等の名作を既に発表しており、「交響曲第1番」の構想もたてていました。また、ウィーン楽友協会の芸術監督に就任し、管弦楽を訓練、指揮する立場にあったことが、管弦楽の作曲に取り組むきっかけになったことは充分に考えられます。

こうして、このような背景のもと、今まで培われてきた、管弦楽と変奏曲手法とが結合して「ハイドン変奏曲」が誕生したということが出来ます。

この曲は主題と8つの変奏曲、それに続く大規模な終曲で構成されています。主題は題名が示す通り本当にハイドンの作かどうかは疑わしく、古い巡礼の歌に由来するという見方が一般的になっています。

8つの変奏曲は短調と長調、緩と急、緊張と弛緩が効果的に配分されており、変奏曲大家ブラームスの腕がいかんなく発揮されています。

終曲は18の変奏を含む力作であり、短い主題を主に低音部で何回も繰り返し、その各反復ごとに新しい音楽が対位的に組み合わせられるという手法（パッサカリア）が用いられています。私見になりますが、この「低音部単一メロディ繰り返し手法」は後年に様々な形で活用されて、現在のロック、R&B音楽で頻りに聴くことがあります。（筆者の好きな歌手の曲にもよくでてきます）

尚、パッサカリアは「交響曲第4番」の最終楽章にも用いられ、晩年の変奏曲様式の見事な結実を示しています。

この曲の主題のメロディはとても親しみやすく、有名なので聴いたことのある人は多いかもしれません。曲の最後に再びこのメロディが戻ってきます。どうか、それまで私達の演奏を温かく見守ってくださればと思います。

稲田具貞（ヴィオラ）

有限会社 佐倉読売サービスセンター

代表 石渡 清一

●佐倉市竈木町1205-2

TEL 043-484-2148

FAX 043-484-2149

取扱い新聞

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞他

椎茸狩り

時期
通年（雨天可能）

料金
入園無料
200円/100g

このパンフレットご
持参の方、椎茸狩り
5%割引致します。

体験型観光農園

佐倉きのこ園

炭焼きバーベキュー

時期
通年（ご予約優先）

施設使用料（3時間）
大人 500円
小人 250円

食器、調味料（焼き肉のたれ、
醤油等）調理器材の貸し出しつき
コンロ使用料（炭付）
1,000円より
食材 売店で買取下さい

電話 043(486)3987 〒285-0808 佐倉市太田2395番地

FAX 043(486)3808 年中無休 8:00~18:00 OPEN

URL <http://www.kinokoen.jp/> E-mail: kinokoen@nifty.com

交響曲第2番 二長調 op.73

ブラームスが生涯の間に作曲した交響曲は4曲と、他の作曲家に比べると少ない気がしますが、それら1曲1曲が優れた作品であることは言うまでもありません。

最初の交響曲、第1番の作曲にとりかかったのは1855年、彼が22歳の時ですが、あまり筆がすすまなかったのか、完成・初演されたのは1876年なので、20年以上もかかったことになります。しかし、その甲斐あって(?) 評判は上々だったそうです。

第1番の成功に多いに気をよくしたブラームスは、翌年1877年の夏に南オーストリアのヴァルター湖畔にあるペルチャッハという所で第2番の作曲に取りかかりました。このペルチャッハの美しい風景が作曲をする気分が多いに影響を与えたのでしょう、第1番とは対照的に驚異的なスピードで書き上げられました。そして、早くもその年の12月30日にはウィーンで初演されています。

(なお、ブラームスはこのペルチャッハという場所がよほど気に入ったのか、この年から3年続けて訪れ、「ヴァイオリン協奏曲」や「ヴァイオリン奏鳴曲」、「ピアノのための2つのラプソディー」などが作曲されました。)

初演は第1番を上回るほどの成功をおさめ、特に第3楽章後のあまりのものすごい拍手に応え、この楽章だけでも一度演奏されたほどだそうです。この時指揮をしたハンス・リヒターは、この曲を「ブラームスの“田園交響曲”」と呼んだと伝えられますが、ペルチャッハの美しい自然の中で作られた交響曲だということを考えれば、それも納得のいくことではないかと思えます。

また、完成までに費した期間が第1番と対照的であるのは前述の通りですが、それ以外にも、この曲は第1番と対照的な要素をいくつか持っています。第1番の1・4楽章はかなり長い序奏があるのに対し、第2番の1・4楽章にはそれが全くない点、第1番の1～3楽章がハ短調→ホ長調→変イ長調と3度ずつ上がっていくのに対し、第2番は二長調→ロ長調→ト長調と逆に3度ずつ下がっていく点……。

ブラームスが意識してやったことなのか、単なる偶然なのか、今となっては知る術もありませんが、第2番が第1番同様に優れた交響曲であることを考えれば、そんな細かい事をいちいち気にする必要もないのかも知れませんね。

【第1楽章】

アングロ ノン トロツポ 二長調 3/4拍子 ソナタ形式

【第2楽章】

アンダージョ ノン トロツポ ロ長調 4/4拍子 三部形式

【第3楽章】

アングレット グラチオーソ (クワジ アンダンティーノ) —————
—————プレスト アッサイ ト長調 3/4拍子 ロンド形式

【第4楽章】

アングロ コン スピリート 二長調 2/2拍子 ソナタ形式

佐倉フィルとしては第22回定期演奏会以来、2度目の挑戦となるブラ2。前回の演奏を越えるべく、練習を重ねてまいりました。この曲特有の、田園的な平和感を本日の演奏から感じ取っていただけでしょうか？

小林昌樹 (ホルン)

●「佐倉の第九」演奏会のお知らせ

2002年2月24日(日) 14:00 佐倉市民音楽ホール

指揮：三原 明人

ソプラノ：佐橋 美起 アルト：大国 和子

テノール：榊原 哲 バリトン：若林 浩

管弦楽：佐倉フィルハーモニー管弦楽団

●第36回定期演奏会のお知らせ

2002年6月23日(日) 14:00 佐倉市民音楽ホール

指揮：村上 満志

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲

チャイコフスキー：交響曲第5番

佐倉フィルハーモニー管弦楽団メンバー

♫:パートリーダー
♪:エキストラ

1st Violin

天本 幸江
生田 美植
片桐 智恵
河村 彩
♫ 清水 俊子
下地 清香
庄司 睦美
中山 妙子
比留間 真
吉野 淳子
♪ 浅田 佳子
♪ 瀬戸 裕子
♪ 星 幸

2nd Violin

♫ 大熊 裕幸
大塚 紀子
田中 正生
畑 保子
山川 奈津子
渡辺 直人
城 みどり
♪ 伊藤 彰乃
♪ 高橋 雅英
♪ 若林 佳水
♪ 井出上 涉

Viola

伊東 毎
♫ 稲田 具貞
木下 雅博
白井 英子
塚嶋 友佳子
♪ 石川 達夫
♪ 坂口 翼
♪ 柴田 勝友

Cello

♫ 久保田 宣孝
♪ 大矢 真由美
♪ 川井 真由美
♪ 橋詰 理子
♪ 平沢 真哉
♪ 平井 裕美子
♪ 峰島 昌弘

Contrabass

♫ 西中 久美子
西中 啓二
♪ 石田 絵里
♪ 栗田 涼子
♪ 城 満太郎
♪ 山谷 明恵

Flute

植木 理恵
大橋 さゆり
♫ 田辺 尚子
柳田 晴生
山田 綾乃

Oboe

榎本 睦子
榎本 百合絵
原田 晶子
福原 康雄
♫ 山田 辰雄

Clarinet

♫ 石鍋 豊和
佐々木 喬
佐々木 和郎
梨木 美智

Fagotto

大平 麻海子
♫ 笹原 修
♪ 水留 稔

Horn

岡 裕昭
♫ 小林 昌樹
阪本 薫子
坂本 直樹
高橋 寿々奈
田中 裕子

Trumpet

石井 和之
佐々木 直人
中山 秀嗣
♫ 藤原 正美

Trombone

阿部 博
柴田 孝一
♫ 村上 茂夫

Tuba

♫ 氏家 豊

Percussion

♫ 新井田 久美子
若菜 真紀子
♪ 篠崎 美奈子

団 長 藤原 正美
永久名誉指揮者 亀山 修二(故)
コンサートミストレス 城 みどり
サブコンサートマスター 比留間 真
事務局 長 坂本 直樹
副事務局 長 山田 辰雄
会 計 片桐 智恵
白井 英子
若菜 真紀子

演奏委員 比留間 真 渉
笹原 修 広
中山 秀嗣
氏家 豊 備
山田 綾乃 会
塚嶋 友佳子 計
中山 妙子 監
梨木 美智 査

インスペクター
ライブラリアン
プログラム

外 比留間 真
報 柳田 晴生
品 庄司 睦美
査 榎本 睦子
田中 正生

団員募集

- 募集楽器 … ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ファゴット・パーカッション
(コントラバスは、団所有の楽器があります)
- 練習日時 … 毎週日曜日 18:00~21:00
- 練習場所 … 佐倉市民音楽ホール地下練習場、他
- 連絡先 … 坂本 TEL 043-487-3713

佐倉フィル演奏会の記録

第1回演奏会/'84.4.8.

- ビバルディ——「四季」より「春」
- モーツァルト——「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
- レスピーギ——「リウトのための古代舞曲とマリア」組曲第3番

第2回演奏会/'84.12.16.

- モーツァルト——ディベルティメント K136
- モーツァルト——ピアノ協奏曲第26番「戦冠式」
- コレリ——合奏協奏曲第8番「クリスマスコンチェルト」

第3回演奏会/'85.7.7.

- モーツァルト——歌劇「魔笛」序曲
- ヘンデル——組曲「水上の音楽」
- ベートーヴェン——交響曲第1番

第4回演奏会/'85.12.15.

- スッペ——喜歌劇「軽騎兵」序曲
- シューベルト——交響曲第8番「未完成」
- モーツァルト——ミサ・プレヴィス [k192]

「県民の日」音楽の祭典/'86.6.15.

- シベリウス——交響詩「フィンランディア」

第5回定期演奏会/'86.6.9.

- ベートーヴェン——「エグモント」序曲
- レハール——円舞曲「金と銀」他
- モーツァルト——交響曲第41番「ジュピター」

第6回定期演奏会/'86.12.31.

- ロッシーニ——歌劇「セビリアの理髪師」序曲
- チャイコフスキー——バレエ組曲「くるみ割り人形」
- ベートーヴェン——交響曲第5番「運命」

第7回定期演奏会/'87.6.28.

- エルガー——行進曲「威風堂々」第1番
- メンデルスゾーン——ヴァイオリン協奏曲（荒井英治）
- モーツァルト——交響曲第40番

第8回定期演奏会/'87.12.20.

- ヨハン・シュトラウスII——円舞曲「南国のバラ」
- ピゼー——「カルメン」組曲第1番
- ベートーヴェン——交響曲第8番

第9回定期演奏会/'88.6.26.

- ハイドゥン——交響曲第101番「時計」
- ドリーフ——バレエ組曲「コッペリア」から
- グノー——「ファウスト」のバレエ音楽から

青菅小学校特別演奏会/'88.10.30.

- スッペ——喜歌劇「軽騎兵」序曲

第10回定期演奏会/'88.12.25.

- ニコライ——歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲
- モーツァルト——フルート協奏曲第2番（一戸 敦）
- ドヴォルザーク——交響曲第9番「新世界」

新成人の集い/'89.1.15.

- ヨハン・シュトラウス——「ラタッキー行進曲」

第11回定期演奏会/'89.6.25.

- ブラームス——大学祝典序曲
- チャイコフスキー——スラブ行進曲
- チャイコフスキー——ヴァイオリン協奏曲二長調（荒井英治）

第12回定期演奏会/'89.12.24.

- ウェーバー——「魔弾の射手」序曲
- シベリウス——「カレリア」組曲
- ベートーヴェン——交響曲第7番

新成人の集い/'90.1.15.

- ドヴォルザーク——交響曲第8番

第13回定期演奏会/'90.6.17.

- ヨハン・シュトラウス——喜歌劇「こゝもり」序曲
- グリーグ——ピアノ協奏曲イ短調（井手よし江）
- ドヴォルザーク——交響曲第8番

八幡台チャリティーコンサート/'90.10.7.

- ベートーヴェン——交響曲第5番「運命」

第14回定期演奏会/'90.12.23.

- ワーグナー——「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲
- チャイコフスキー——バレエ音楽「眠れる森の美女」
- ベートーヴェン——交響曲第3番「英雄」

第15回定期演奏会/'91.6.23.

- モーツァルト——歌劇「ドン・ジョバンニ」序曲
- ピゼー——「アルルの女」第2組曲
- ベートーヴェン——交響曲第1番

第16回定期演奏会/'91.12.23.

- シューベルト——歌劇「ロザムンデ」序曲
- ポツケリニ——チェロ協奏曲嬰口長調（ペマンテ・ポーマン）
- チャイコフスキー——交響曲第5番

新成人の集い/'92.1.15.

- シューベルト——歌劇「ロザムンデ」序曲

第17回定期演奏会/'92.6.28.

- 指揮：十束尚宏
- ウェーバー——歌劇「オベロン」序曲
- リスト——ピアノ協奏曲第1番（十束慶子）
- ブラームス——交響曲第1番

八幡台チャリティーコンサート/'92.10.7.

- チャイコフスキー——「白鳥の湖」

千葉県少年芸術教室（旭市）/'92.11.1.

- シューベルト——交響曲第8番「未完成」

第18回定期演奏会/'92.12.20.

- シューベルト——交響曲第8番「未完成」
- ベートーヴェン——交響曲第6番「田園」

第19回定期演奏会/'93.6.27.

- ベートーヴェン——歌劇「フィアリオ」序曲
- グリーグ——ペールギュント第1組曲、第2組曲
- ハイドゥン——交響曲第104番「ロンドン」

第20回定期演奏会/'93.12.23.

- 指揮：崎田俊治
- モーツァルト——歌劇「魔笛」序曲
- シベリウス——カレリア組曲、I、II、III
- ドヴォルザーク——交響曲第9番「新世界」

第21回定期演奏会/'94.6.26.

- モーツァルト——歌劇「フィガロの結婚」序曲
- ベートーヴェン——ピアノ協奏曲第1番（エヴェリン・ハイニッシュ）
- シューマン——交響曲第1番「春」

臼井文化懇和会演奏会/'94.9.24.

- メンデルスゾーン——「フィンガルの洞窟」序曲

八幡台チャリティーコンサート/'94.10.2.

- レハール——「金と銀」

第22回定期演奏会/'94.12.25.

- 指揮：佐川聖二
- メンデルスゾーン——「フィガロの洞窟」
- ドビュッシー——小組曲
- ブラームス——交響曲第2番

第23回定期演奏会/'95.6.25.

- ヴェルディ——歌劇「運命の力」序曲
- ロドリゴ——アランフェス協奏曲（島田一男）
- ベートーヴェン——交響曲第8番

第24回定期演奏会/'95.12.24.

- 指揮：三矢幸子
- ロッシーニ——歌劇「どろぼうかざさぎ」序曲
- ポロディン——歌劇「イーゴリ公」より
- チャイコフスキー——交響曲第6番「悲愴」

第25回定期演奏会/'96.6.30.

- 亀山修二先生を偲んで
- 指揮：諸遊耕史
- ワーグナー——「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲
- J・シュトラウス——アンネン・ポルカ
- ブラームス——交響曲第4番

第26回定期演奏会/'96.12.22.

- 指揮：諸遊耕史
- ムソルグフスキー——交響詩「はげ山の一晩」
- ピゼー——「アルルの女」第1組曲、第2組曲
- チャイコフスキー——交響曲第4番

第27回定期演奏会/'97.6.29.

- 指揮：諸遊耕史
- スメタナ——交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
- ダヴィット——トロンボーン協奏曲（柏崎真一）
- ベートーヴェン——交響曲第3番「英雄」

八幡台チャリティーコンサート/'97.10.26.

- 指揮：須藤信也
- グノー——「ファウスト」のバレエ音楽より

千葉県少年芸術教室（岬町）/'97.11.9.

- 指揮：吉田裕史
- フンパーディンク——歌劇「ヘンデルとグレーテル」序曲

第28回定期演奏会/'97.12.21.

- 指揮：吉田裕史
- フンパーディンク——歌劇「ヘンデルとグレーテル」序曲
- グノー——歌劇「ファウスト」よりバレエ音楽
- ドヴォルザーク——交響曲第8番

第29回定期演奏会/'98.6.28.

- 指揮：吉田裕史
- ブラームス——大学祝典序曲
- モーツァルト——交響曲第40番
- ピゼー——カルメンハイライト

第30回定期演奏会/'98.12.20.

- 指揮：飯森範親
- ベートーヴェン——「エグモント」序曲
- ベートーヴェン——ピアノ協奏曲第3番（三船優子）
- ラフマニノフ——交響曲第2番

第31回定期演奏会/'99.6.20.

- 指揮：小林幸人
- スッペ——喜歌劇「詩人と農夫」序曲
- チャイコフスキー——バレエ音楽「眠れる森の美女」
- ピゼー——交響曲八長調

市民の第九/'99.12.19.

- 指揮：三原明人
- ワーグナー——「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
- ベートーヴェン——交響曲第9番「合唱付」

第32回定期演奏会/'00.6.4.

- 指揮：三原明人
- ロッシーニ——歌劇「セビリアの理髪師」序曲
- ハチャトゥリアン——ヴァイオリン協奏曲（木野雅之）
- シベリウス——交響曲第2番

第33回定期演奏会/'00.10.8.

- 指揮：三原明人
- ハイドゥン——交響曲第104番「ロンドン」
- ドヴォルザーク——交響曲第9番「新世界より」

佐倉の第九/'00.12.24.

- 指揮：三原明人
- ベートーヴェン——交響曲第9番「合唱付」

第34回定期演奏会/'01.6.24.

- 指揮：村上高志
- モーツァルト——歌劇「ドン・ジョバンニ」序曲
- ハイドゥン——トランペット協奏曲（高橋 敦）
- シベリウス——交響曲第1番

●佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会会員募集

- 演奏会の予定を連絡します。
- 演奏会のチケットを進呈します。
- 佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を支援します。
- 会員相互の親睦をはかります。

■会費：個人／2,000円 団体／5,000円（1年分2口） 特別会員（6口）

本日ロビーで入会の受付をしております。

《お問い合わせ》下地 TEL043-485-0265までご連絡下さい。

佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会員芳名 （平成13年10月1日現在）

顧問：立崎 浩 細谷 周三

会長：比留間 尚

副会長：海老原 衡治 佐藤 強 立崎 隆

理事：飯田 俊郎 井出 潔 伊藤 俊一 大野 優身 大宮すみゑ
 沖 博之 奥山 透 木村美津枝 佐川 博美 下地 洋子
 新谷 俊文 鈴木 博 並木 信也 新田 千恵 平山 幸夫
 比留間美恵子 渡辺 聡子

■特別会員

岩淵 薬品(株)	白井ショッピングセンター	(株)大川 水道	ジャスコ株式会社 白井店
幸田 薬局	順天堂医院 佐藤 強	大昌 建設(株)	千葉銀行 佐倉支店
東豊 土木工業(株)	常磐植物化学研究所	(株)ボン・ドレイク	野口 屋
フジクラ佐倉工場 西田敏美	ホソヤミート	水野 賢一	(株)木村 屋

■団体会員

(株)いせや	市原接骨院 院長 市原明彦	印南 興業(株)	(有)エヌケイ商店 中村孝治
(有)エビハラ	(株)小川 園	神渡 良平	コラ ム
佐倉城南幼稚園	(株)鈴木金物店	立崎 浩	株式会社 旭 鶴
(株)積田呉服店	鳥羽ミート・レイクピア店	並木商店 並木信也	比留間 尚
(株)藤宏武藤宏	船橋信用金庫 白井支店	本町 薬局	山万株式会社
山口産業 滝口文雄	(株)ヤマニ味噌 藤川浩志	板倉 自動車	(株)ヨシダ
佐倉きのこ園	(株)山崎商店 佐倉給油所		

■個人会員

相川 健三	青柳 滋	筋 重子	筋 政子	飯田 俊郎	石井 啓子	石井 敏子
石井 豊	石川 達雄	石渡 清一	伊谷 廣子	伊藤 俊一	伊藤代々子	今井千代子
今井 秀雄	大木 勲	大木 享	大谷 恵子	大塚 正明	大野 優身	大橋 至
大宮 高市	大宮すみゑ	岡野 和夫	岡本 節子	小川 敬子	奥山 透	小野 京子
笠原 晃	風間美美子	勝田 治子	加藤 啓子	加藤 健治	加藤 紘	鎌田 治夫
川又 英男	木村美津枝	黒田 幸夫	黒濱 晃道	国府田啓子	五井野 茂	五井野久美子
小嶋美代子	小林 武子	小檜山俊彦	小檜山ひで子	近藤多美子	斉藤広三郎	斉藤 新一
齋藤 慎子	三枝セツ子	酒井アキ子	桜井美津子	桜井 實	佐々木栄子	清水 ルリ
清水ハルミ	下地 正信	下地 洋子	菅波 卓	菅波テル子	杉森 導	須崎 恒久
須崎 広子	鈴木 三郎	鈴木とみ江	鈴木 春美	鈴木 玲子	須田 安彦	高石惣一郎
高野 顕彦	高橋貴江子	竹内 松雄	田代 郁美	多田 里子	檀谷 静枝	檀谷 節子
土岐 悦子	富澤 一柳	中川 誠	長竿 民子	奈良サト子	西山 静子	西山 輝子
新田 泰光	新田 千恵	根本千恵子	野口美知子	蜂谷 淳子	服部 勉	浜本よしゑ
林 澄江	日暮 幸雄	平山 幸夫	平山 晴子	比留間美恵子	平良 嘉男	福留 光子
古川 貞子	前田三代子	松浦志江子	松原とし子	美坂 哲男	南 博	宮崎 勝弘
宮村須江子	村上 光枝	本村 幸子	森 節子	矢崎 幸子	山田 清吉	山本 重盛
吉野 一志	渡辺 映子					

来てみて下さい。病気に勝つ法教えます。

幸田薬局

●京成佐倉駅前通り●

TEL 484-0813

伝統の技

木村工務店

佐倉市並木21 木村次郎
TEL・FAX 484-7587

ゆったり駐車。らくらくショッピング。

P 800台

皆様の暮らしに役立つ
大型ショッピングセンター ● レイクピアウスイ

京成臼井駅前 〒285-0837 佐倉市王子台1-23 TEL 043-461-1111

緑と歴史の
城下町 佐倉

祝 第35回の定期演奏会
お弁当のご用命は

心の旅

いせやの弁当

JR佐倉駅前
JR構内営業 (株)いせや
中央会々員
(八街) 043(422)2000
(本社) 043(484)0052



本部 佐倉市臼井田1027
TEL 043-487-2516
TEL 043-489-5610

臼井店・志津店・高津店・千城台店
레이크ピア店(一心・八百一・銀屋・ハッピードア)

医薬品原料製造

近代医薬発生のゆかりの地佐倉で植物より医薬品製造
を志して50年植物化学の研究と応用が我社の課題です。

常磐植物化学研究所

本社工場 佐倉市木野子158 TEL (043) 498-0007(代)
東京営業所 TEL (03) 3243-0993

書籍・雑誌
知識と文学を売る店

まき書房

京成佐倉駅前
04806-12155・6487

ヤマハ製品販売
ピアノ・エレクトーン・管楽器・弦楽器他
中古楽器販売・調律・修理・楽譜各種取扱
在宅指導者税務無料相談!!
城南幼稚園会場にて生徒募集中!!
ピアノ・エレクトーン・幼児科

三陽楽器店

〒272-0826 市川市真間1-3-21 TEL047-322-1834

このプログラムに掲載させていただいた広告は、佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を賛助するために提供されたものです。